

市議会3月定例会 提案された主な議案

条例等

新型インフルエンザ等対策本部条例制定

新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、二本松市の新型インフルエンザ等対策本部に関して必要な事項を定めるものです。

銘柄牛確立対策事業基金条例の一部改正

基金の額を増額するものです。

重度心身障がい者医療費の給付に関する条例の一部改正

福島県重度障がい者支援事業費補助金交付要綱の一部改正および障害者自立支援法の題名改正等に伴い、所要の改正を行うものです。

農産物直売・農村交流施設「さくらの郷」条例の一部改正

当該施設の道の駅登録に伴い、題名、施設の名称、設置目的等を改めるものです。

道路占用料

徴収条例の一部改正

道路法施行令等の一部改正および県道路占用料徴収条例の一部改正に準拠し、電柱および電話柱等の道路占用料を改め、また道路占用許可対象物件に太陽光発電設備および風力発電設備を加え、当該工作物の占用料等を定めるものです。

都市公園条例の一部改正

霞ヶ城公園内の霞ヶ城会館の用途廃止と、道路占用料徴収条例の一部改正に併せて、地下埋設物の使用料の額を改正するものです。

防災会議条例の一部改正

災害対策基本法の一部改正に伴い防災会議の所掌事務を改めるとともに、水防法の一部改正に伴い引用条項を改めるものです。

災害対策基本条例の一部改正

災害対策基本法の一部改正に伴い引用条項を改めるものです。

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律の厚生労働省関係規定の施行等に関する政令の一部改正に伴い、引用条項を改めるものです。

農産物直売・農村交流施設「さくらの郷」の指定管理者の指定変更

施設の名称変更ならびに指定管理者の法人格および名称変更に伴い、所要の変更を行うものです。

市道路線の認定および廃止

道路整備等に伴い、23路線を認定し、12路線を廃止するため、道路法の規定に基づき議決を求めるものです。

平成24年度補正予算

年度末を控え、事務事業の執行結果や今後の見込みにより歳入歳出予算を調整・整理することが主な内容です。

一般会計

歳入歳出それぞれに1,580,215千円を減額、予算総額は44,640,610千円となります。

**希望の復興
輝く未来**

市長からの手紙
「道の駅」新たにオープン

五保忠一

安達太良山の残雪がまばゆく輝き、めつきり春めいてまわりました。

待望久しかった「道の駅安達下り線」が四月五日、新たにオープン!

「さくらの郷」も道の駅として四月一日にスタート!手づくりピザなど、さくらの郷の特色あるサービスを提供してくれております。

「道の駅東和」の充実など、二本松市に三つの道の駅が実現しました。

また、構造改革特区により、耕作放棄地をブドウ畑に変え、果樹酒を醸造、販売しようとして「ふくしま農家のゆめワイン(株)」が誕生、果樹酒製造免許の認可を受け、ワイナリーで本格的なワインや羽山りんごを使ったシードル製造がスタート。特産品の誕生を楽しみにしております。

「道の駅安達」は、上り線と下り線を一体的に整備いたしました。

国道四号線は、一日約一万七千台の交通量があり、「道の駅安達」は年間百二十万人の方々にご利用いただいで

おります。長距離ドライバーや女性、高齢者のドライバーが増加する中で、公共・公益性を基本に、道路利用者のオアシス、地域振興と観光交流情報発信、地域活性化の拠点として、おもてなしの心で感動をお届けしてまいります。

下り線は、万燈さくらを活かしながら、新鮮な農産物の直売やお土産コーナー、レストラン、焼き立てパンのベーカリーショップ、ソフトクリーム、コーヒリーショップ、コンビニも開店いたします。

創意工夫を凝らした魅力ある道の駅。ドライブのついでに立ち寄るだけでなく、そこを目的地にした旅行も良い。三つの道の駅と「安達ヶ原ふるさと村」、「スカイピアあだたら」を「ハシゴ」するのがオススメ。

それぞれの道の駅から少し足を伸ばしていただき、霞ヶ城公園や観音遊歩道、智恵子記念館、安達太良山や岳温泉、名目津温泉等、二本松の魅力を堪能いただきたいと思っております。

いつも、そこには「笑顔」がある。もつともつと、お客様に近づく。愛と真心と感謝を込めて、お客様に愛されるサービスを。おいしさ、楽しさ、満足をお届けします。

多くの皆様楽しんでいただければ幸いです。